

令和4年10月17日部長会議の概要

場 所 議会全員協議会室

出席者 市長、副市長、教育長、企画部長、行政経営担当部長、総務部長、市民生活部長
経済環境部長、保健福祉部長、子ども部長、都市部長、国県事業推進担当部長
土木部長、消防長、議会事務局長、教育部長

1 令和5年度予算の編成について

<市長>

- ・ 令和5年度の予算編成方針を定めた。今後を見通すと、市の財政状況は引き続き厳しい状況である。
- ・ コロナの影響で、社会は大きく変わっている。また、自然災害への対応も念頭に置くなご、何が起こるか分からない状況に対し、職員には臨機応変な対応をお願いしたい。予算編成にあたっては、職員の柔軟な発想を駆使し、取り組んでもらいたい。
- ・ 市として、取り組みたいこと、取り組まなければならないことがたくさんあるが、全てを実施できる状況にはない。何を優先すべきかを考えること。
- ・ 来年度、新たな総合計画がスタートする。新たな取組を実施するためには、歳入を増やすことや、既存の事務事業の見直しが必要である。
- ・ 各部長が先頭に立ち、全職員で知恵を絞り、真に必要な事業・経費を徹底的に見極めて予算要求すること。
- ・ 日頃から言っていることであるが、現場主義、市民目線を念頭に、スピード感を持って対応をお願いする。

<企画部長>

令和5年度予算編成に向けた財政見通しとともに、予算編成の考え方及び編成方法を説明した。

2 協議事項

(1) 市耐震改修促進計画の改定(案)について [都市部]

市耐震改修促進計画の改定内容について協議した。

(2) 目的基金の見直し(案)について [企画部]

公共施設の老朽化対応や伊勢原駅北口周辺地区整備事業の実施に向けた新たな基金の設置とともに、近年活用が図られていない休眠基金の廃止等を行うため、目的基金の見直し内容について協議した。

3 報告事項

(1) 10月議会全員協議会の報告事項について〔総務部〕

10月21日に開催される10月議会全員協議会の報告事項について報告した。

(2) 市個人情報の保護に関する法律施行条例(案)骨子のパブリックコメントの実施結果等について〔総務部〕

9月1日から30日までの期間で実施した、市個人情報の保護に関する法律施行条例(案)骨子のパブリックコメントの結果について報告した。

(3) 自治大学校「第2部課程第198期」の入校決定について〔総務部〕

将来の幹部職員の養成を目的とした自治大学校への派遣研修について、4級及び5級の職員を対象とした「第2部課程」に入校する職員が決定したことを報告した。

(4) パートナーシップ宣誓制度(案)のパブリックコメントの実施結果について〔市民生活部〕

8月22日から9月26日までの期間で実施した、パートナーシップ宣誓制度(案)のパブリックコメントの結果について報告した。

(5) 令和4年度自治会要望事項の提出状況について〔市民生活部〕

令和4年度の自治会要望事項の提出状況について報告した。

(6) 市企業立地促進条例の一部改正のパブリックコメント等の実施結果について〔経済環境部〕

市企業立地促進条例の一部改正(案)に対する庁内意見及びその対応方針とともに、9月1日から30日までの期間で実施したパブリックコメントの結果について報告した。

(7) キャッシュレス決済ポイント還元事業第3弾について〔経済環境部〕

11月1日から30日までの期間で実施するキャッシュレス決済ポイント還元事業第3弾の概要について報告した。

4 その他連絡事項

(1) 節電への協力について〔総務部〕

電力料金が上昇している状況を踏まえ、庁舎をはじめとする公共施設の節電への協力とともに、特に時間外勤務時の不用な照明の消灯の徹底について依頼した。

(2) マイナンバーカードの交付率について〔市民生活部〕

9月末時点のマイナンバーカードの交付及び申請状況等について報告した。

(3) サポセンフェスタ2022の開催について〔市民生活部〕

サポセンフェスタ2022について、11月26日(土)及び27日(日)に、対面及びオンライン配信により開催予定であることを報告した。

(4) 特定家畜伝染病の発生時における対応について〔経済環境部〕

9月29日に、野鳥の鳥インフルエンザの陽性が確定し、本市全域を含む周辺10km圏内の市町が「野鳥重点監視区域」に指定されたことを踏まえ、今後、養鶏農家での発生が確認された場合に、市特定家畜伝染病防疫対策本部を設置することについて報告するとともに、各部への協力を依頼した。

5 指示事項等

<市長>

- ・先日、長崎市で開催された全国都市問題会議に出席し、話を聞いた。テーマは、「個性を活かして選ばれるまちづくり」であった。長崎市では、民間企業が主導で、約7haの工場跡地にサッカー場やホテルなどを建設する計画があり、将来に向けたまちの活性化を図る取組を進めており、民間企業との連携が上手くいっている印象を受けた。本市でも今後のまちづくりを進めるうえで、民間企業との連携を進めてもらいたい。
- ・時間外勤務の削減とともに、節電への協力についてお願いする。

<副市長>

- ・鳥インフルエンザへの対応について、過去に本市で発生したBSEへの対応時とは異なり、役割として神奈川県が主導で行うことが大きくなっているが、市対策本部が立ち上がる事態となった場合には、全庁体制で対応する必要があるので、初動体制が円滑に進むよう、各所属は改めて業務の役割について確認してもらいたい。

以 上